

令和4年度 八幡高等学校 学校評価アンケート項目一覧およびアンケート結果まとめ

- A 十分達成できた(達成度80%以上)
 B おおむね達成できた(達成度60%以上80%未満)
 C あまり達成できていない(達成度40%以上60%未満)
 D 達成できていない(達成度40%未満)

保護者は、上記選択肢に「E わからない」を含めて実施。
 教員、生徒、保護者の%の数字は、全体に対する肯定的な回答(達成度60%以上)の割合。

領域	重点評価項目	中間	最終				
		教員	教員	生徒	保護者	自己	学校関係者
1 学校経営	学校は、教育目標「人格の陶冶、学力の向上、心身の練磨」の実現を目指した学校経営を行っている。	B	92.3%	80.9%	62.5%	B	A
	学校は、ホームページやメール配信により、適切な情報発信や広報を行っている。	A	92.3%	80.2%	78.1%	A	A
2 学習指導	学校は、生徒が高い志を持ち、学習に主体的に取り組む姿勢を育てている。	B	76.9%	81.6%	64.5%	B	B
	学校は、日常の授業や補習等を通じて、生徒の学力の伸長に取り組んでいる。	B	90.4%	86.3%	68.4%	A	B
3 生徒指導	学校は、生徒の基本的な生活習慣の確立と礼儀やマナー等の規範意識を育成している。	B	90.4%	86.3%	67.3%	A	A
	学校は、規律ある校風をつくるため、生徒の服装等の身だしなみや言葉遣いを整えるよう取り組んでいる。	B	90.4%	91.1%	73.2%	A	A
4 進路指導	学校は、いじめ防止基本方針ののっとり、生徒のいじめの未然防止や早期発見に努め、適切に対応している。	A	100.0%	84.5%	46.9%	B	B
	学校は、計画的な進路指導やガイダンスにより、生徒の進路希望の実現に取り組んでいる。	A	94.2%	90.6%	73.1%	A	A
5 特別活動等	学校は、適切な情報提供や面談などをとおして、生徒にきめ細かな進路指導を行っている。	B	98.1%	85.9%	66.4%	A	A
	学校は、部活動や課外活動を通して、生徒が充実した学校生活を送れるよう取り組んでいる。	A	92.3%	88.5%	77.2%	A	A
6 学校図書館	学校は、ホームルーム活動や生徒会活動を通じ、生徒が自主性や自立心の伸長に努めている。	B	90.4%	87.4%	61.8%	A	A
	学校は、蔵書の充実を図り、生徒の図書館利用を活性化させる取組を行っている。	A	94.2%	81.4%	50.6%	B	B
7 保健・安全指導	学校は、生徒に対して、読書の楽しさや意義を知らせ、自ら学ぶ意欲を喚起している。	A	86.5%	72.4%	44.5%	B	B
	学校は、生徒の心身の健全な発達のため、「保健だより」の発行や個別指導による健康教育に取り組んでいる。	A	96.2%	92.6%	71.5%	A	A
8 人権教育	学校は、生徒の健康管理、病気予防の啓発に努めている。	A	98.1%	88.9%	62.7%	A	A
	学校は、身近なところから生徒の人権尊重意識を高め、豊かな人間関係づくりに取り組んでいる。	B	94.2%	84.8%	57.3%	B	B
9 環境教育	学校は、生徒が互いの立場を尊重し、明るく生き生きとした学校生活を送れるよう努めている。	A	96.2%	86.6%	68.8%	A	A
	学校は、清掃活動および舎外清掃等を通じて、環境美化に努めている。	B	88.5%	84.9%	56.6%	B	B
10 事務・管理	学校は、生徒の環境意識を高める教育を行い、節電・節水などの省エネルギーに取り組んでいる。	B	71.2%	76.2%	40.0%	B	B
	学校は、施設・設備を点検管理し、教育環境の整備に取り組んでいる。	B	92.3%	79.7%	45.4%	B	B
11 その他 学校の取組み	学校は、個人情報の管理徹底と文書の適切な管理を行い、情報公開に対応している。	A	98.1%	90.1%	66.8%	A	A
	学校は、PTA活動等を通じて、地域や保護者と適切な関係を構築するように努めている。	A	96.2%	80.6%	54.2%	B	B

評価の方法	手順1 教員、生徒、保護者の三者について、肯定的な回答(達成度60%以上)の割合を合計して3で除して平均を算出する。
	手順2 手順1によって得られた点数について、80%以上であれば「A」、60%以上80%未満であれば「B」として、自己評価とした。

☆アンケートの分析と次年度に向けての改善案

1 学校経営	学校の教育方針や取り組みの重点項目、スクールポリシーを全教職員が日々意識して業務にあたるよう、朝の連絡シートに掲載して自分事として捉えるようにします。また、教職員は、様々な教育活動の中で、生徒や保護者にこれらを周知することに努めます。 報道機関に積極的に資料提供を行い、本校の教育実践を中学生、保護者に発信しPRします。また、学校ホームページにおいても、学校の様子がわかるよう情報発信を積極的に行います。
2 学習指導	学習する目的をそれぞれの教科・科目で明らかにし、生徒と共有します。80文字で2文を接続詞で結び、授業の振り返りと再構築をする(R80)ことにより、文章を書く力、論理的思考力を高め、学力向上に繋がります。研究授業や公開授業を積極的に行い授業改善に努めます。
3 生徒指導	より良い人間関係を作れるために、日々の挨拶をはじめ、気持ちよく互いにコミュニケーションがとれるよう、生徒会を中心に取り組み、充実した学校生活を送れるように努めます。また、社会的な生活習慣を身につけられるように、身だしなみやマナーについて指導します。
4 進路指導	保護者への情報発信(進路指導部計画・進路便り)を、Classi等を通じて学期ごとに行います。また、進路アンケートで専門学校進学者から進路指導が不十分であるとの指摘を受けたことから、進路指導部として希望者を把握し、計画的に情報発信・指導を行います。
5 特別活動等	生徒会活動、学校行事、部活動等の特別活動について、意義や目的を明確にし生徒の主体性を育めるような機会を作ります。活動を通じて生徒が成長を実感できるよう、80文字で2文を接続詞で結び、行事の振り返りと再構築をする(R80)ことにより、生徒の生きる力を育てます。
6 学校図書館	継続して図書館からの情報発信に努めるとともに、校内での図書イベントの開催を積極的に行い、本への興味関心を高め、読書の楽しさや意義が伝わるよう工夫努力します。
7 保健・安全指導	救急法講習会・防災訓練・SNSや薬物乱用防止、生と性に関する講演会等を通じ、健康・安全に関する知識を深め、意識を高めること、また、危機管理能力向上に努めます。心身の不調に対し、保健室・スクールカウンセラー・校外専門機関等と連携し支援していきます。
8 人権教育	人権に関わる特設のLHRや行事のみならず、日常の学校生活全般を通じて人権を尊重する意識を高め、豊かな人間関係づくりに努めます。校内外の人権に関わる研修会に積極的に参加し、教職員の人権意識の高揚をはかります。また、本校における人権教育の取り組みについて、HP等を通じて保護者等にも伝えるように努めます。
9 環境教育	学校でのエネルギー使用量を提示して、生徒・教職員ともに省エネ意識を高めるとともに、美化委員会活動の活性化により、掃除や環境に対する意識を育てる取り組みを推進します。
10 事務・管理	校内の施設・設備について、常時点検を行い、学習環境の整備に努めます。
11 その他	部活動や生徒会活動、授業等を通じて、地域とのつながりを深め、特色ある取り組みを通じて地域に貢献するとともに、ホームページ等を通じて保護者や外部に向けて情報発信します。